

- ・ 創造する生徒
- ・ 心豊かな生徒
- ・ 鍛える生徒

## 「成年」の今年も「あい」のあふれる学校に

校長 佐藤 和男

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ますますご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

17日間の冬休みでしたが、おかげさまで交通事故等もなく、大宮西中の子どもたちの元気な笑顔で、3学期をスタートすることができました。子どもたちは、年末年始の出来事を経験する中で、充実した休みであったことと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。

平成30年が幕開けし、学校ではいよいよ本年度のまとめの3学期がスタートしました。しかし、3学期は最も短い学期で、大きく成長するための力をしっかりと蓄えるためには、一日一日が大切であり、日々、真剣勝負です。一人ひとりが「あい」のあふれる活動の推進をスローガンのもと、着実に成長し、力をつけてきました。これまでに身につけた力を活用し、今学期はさらに基礎・基本を確実に固め、それぞれが新しい世界への第一歩を力強く踏み出してくれることを期待しています。

さて、保護者の皆様には2学期のご多用の中、学校評価の資料となる「保護者アンケート」をお願いし、多くの貴重なご意見等をお寄せいただきました。ご協力に感謝申し上げます。結果等の詳細につきましては後日お知らせいたしますが、提出いただいた回答では、各項目について肯定的な「そう思う」または「大体そう思う」との評価をいただき、有り難いと思っております。しかしながら、私たちはその評価に甘んじることなく、頂いたすべてのご意見等に目を通した上で、一つ一つの内容について改善の方向で検討・努力を進めてまいります。教職員一同、保護者や地域の皆様からのご意見等を真摯に受け止め、質の高い教育活動の実践を重ねる覚悟です。

その中で、課題の項目としては、「適切に携帯電話を利用している」、「家庭で毎日勉強している」、「学力は、次第に向上している」の3項目は低い評価結果となりました。この中で、「適切に携帯電話を利用している」については、生徒へのアンケートの結果と教職員やご家庭との考え方にずれがありました。これは、大人全体がSNSや携帯・スマートホンについて心配していることが、子どもたちには完全に浸透していないと考えられます。今後、さらに学校と家庭の連携をお願いいたします。また、学力の向上に関しては、家庭学習ノートの活用、朝読書に充実、基礎学習タイムの活用、学習コーナーの設置、藤花教室（チャレンジスクール）の充実等に取り組んでいきます。授業の質の向上に関しては、本校の研究主題「アクティブラーニングの研究」を充実させるために、生徒対象に行った「よい授業のアンケート」の結果をもとに教育委員会より指導者を迎えて、すべての教科で授業研究会を実施し、指導力の向上に努めてまいります。

今年の干支は、戌（いぬ）です。日本では、犬に関する様々なことわざがありますが、ここで、イギリスのことわざを一つ紹介します。

子どもが生まれたら犬を飼いなさい。  
子どもが赤ん坊の時、子どもの良き守り手となるでしょう。  
子どもが幼少期の時、子どもの良き遊び相手となるでしょう。  
子どもが少年期の時、子どもの良き理解者となるでしょう。  
そして子どもが青年になった時、  
自らの死をもって子どもに命の尊さを教えるでしょう。

だいぶ昔の話ですが、私が小学校のころ、我が家も犬を飼っていました。ペットも「あい」があふれる大切な家族の一員であることを、あらためて気づかしてくれる言葉です。

3学期も、大宮西中の子どもたちの成長を願い、保護者や地域の皆様と共に、安心・安全な学校づくりに努力を重ねてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

